No.85　「課題研究」における「自転車マナー」啓発資料の作成・配布

■管　　内　空知管内
■分　　類　☐通学路の点検　☐交通安全教室　☑安全教育　☐その他（　　）
■教育課程　☑教科（商業）　☐道徳　☐総合的な学習の時間　☐特別活動
■校　　種　☐小学校（低）☐小学校（中）☐小学校（高）☐中学校　☑高等学校
■取組のポイント

○　登下校時の交通安全指導及び「自転車マナー」に係る実態調査
○　「課題研究」における「自転車マナー」啓発資料の作成及び「自転車マナー」をもとにした交通安全意識の向上を促すプレゼンテーションの実施

※課題研究の目標：商業に関する課題を設定し、その課題の解決を図る学習を通して、専門的な知識と技術の深化、総合化を図るとともに、問題解決の能力や自発的、創造的な学習態度を育てる。
（学習指導要領解説より）

■取組の実際

ねらい

○　交通安全指導を通じて、生徒の「自転車マナー」の実態を把握する。
○　生徒の「自転車マナー」の実態を踏まえ、「課題研究」において「自転車マナー」啓発資料の作成及び「自転車マナー」の向上を促すプレゼンテーションの実施により、自校及び域内の高校生の交通安全に対する意識の高揚を図る。

内　容

1　交通安全指導及び「自転車マナー」の実態調査
(1) 実施時期　学校祭準備期間の登下校時
(2) 実 施 者　本校生徒、ＰＴＡ役員及び教員
(3) 内　　容・交通安全啓発のための街頭指導
・「自転車マナー」に係る実態調査

【「自転車マナー」実態調査】

【「自転車マナー」の実態】
◆スピードの出し過ぎ
◆並列走行
◆右側走行
◆無灯火
◆イヤホンをしながらの運転
◆一時不停止　など

2　「自転車マナー」啓発資料の作成及び配布
(1) 実施時期　課題研究時
(2) 実 施 者　本校生徒
(3) 内　　容・「自転車マナー」に対する意識の高揚を図るリーフレットの作成
・全校生徒及び域内の高校生へのリーフレットの配布

3　プレゼンテーションの実施
(1) 実施時期　後期始業式（準備は「課題研究」）
(2) 実 施 者　本校生徒
(3) 内　　容・生徒の「自転車マナー」の実態及び分析結果の報告
・「自転車マナー」向上に向けた提言

【「自転車マナー」啓発リーフレット】

成果と課題

○　生徒が、交通安全指導を通じて「自転車マナー」の実態を把握することにより、生徒の交通安全に対する意識の高揚を図ることができた。
○　生徒が、「自転車マナー」に対する課題意識をもつことにより、高校生の目線で「自転車マナー」の向上を促す啓発資料を作成するとともに、プレゼンテーションを実施することができた。
●　「自転車マナー」について、まだ十分な改善がみられていないことから、取組を継続させるとともに、域内の児童生徒の交通安全に対する意識の高揚を図るために、小・中学生に対する啓発活動を推進する必要がある。